

ミニケア・ふれあいサロンをはじめませんか

ミニケア・ふれあいサロンとは・・・

ひとり暮らしの高齢者など、家で閉じこもりがち、話し相手がいない、寂しいといった不安や悩みをお持ちの方々に、自治会館や公民館などの身近な場所に集まっていたり、「気軽に」「無理なく」「楽しく」過ごせる場所として、創作活動・レクリエーション・健康体操など、ボランティアの自由な発想で企画し、自主的に運営している「地域の仲間づくり」「出会いづくり」の活動、それが「ミニケア・ふれあいサロン」です。

現在、ミニケア・ふれあいサロンは、市内全域で62箇所が実施されています。(社協届出分)



レクリエーション (ゲーム、マジックショー)



- サロンに参加してみたい。
 - サロンなどの活動をはじめたい。
- あなたも地域の福祉活動に参加してみませんか
気軽に社会福祉協議会までご相談ください。

TEL (078)924-9105



みんなで歌を楽しく

ミニケア・ふれあいサロン活動紹介を作成

このたび、明石市社協では「ミニケア・ふれあいサロン活動紹介」冊子を作成しました。

高齢者などの相談窓口である民生委員、福祉関係機関に配布いたしました。

※希望の方は社会福祉協議会窓口で配布いたします。



共同募金・歳末たすけあい募金にご協力ありがとうございました

10月から始まりました赤い羽根共同募金、また12月に実施しました歳末たすけあい募金にご協力いただき誠にありがとうございました。共同募金は12月末日現在、19,625,470円の募金が集まりました。自治会・町内会を初め、民生児童委員、各職場、地域、学校などで募金にご協力いただいたみなさまに心からお礼申し上げます。

共同募金は、来年度実施する高齢者福祉活動、障がい者福祉活動、児童青少年福祉活動など、さまざまな地域福祉活動に活用させていただきます。

また、歳末たすけあい募金につきましては12月末日現在、2,709,620円の募金が集まりました。募金は、年末に実施されたボランティアグループによる高齢者や障害者を対象とした友愛訪問やクリスマス会などの集いへの助成、障害者施設や福祉団体の年末行事への助成のほか、在宅の寝たきり・認知症高齢者への見舞品の配付、来年度卒業する母子父子家庭児童生徒、交通・災害遺児への見舞品の配付などに使わせていただきました。



二見臨海工業団地企業連絡協議会に中央共同募金会から感謝状

南二見人工島の企業132社が加盟する二見臨海工業団地企業連絡協議会は、共同募金運動にご理解をいただき、毎年多額の寄付をいただいています。このたび、社会福祉法人中央共同募金会から、社会福祉の増進に貢献された功績をたたえて、感謝状が贈呈されました。

左から 井上二見地区社会福祉協議会会長、渡邊二見臨海工業団地企業連絡協議会会長、原田二見地区連合自治協議会会長、竹元社会福祉協議会副理事長